

ここが変わる。高島市民病院

5月1日、新病院が開院
 いよいよ新病院が5月1日(火)に開院し、5月7日(月)から外来診療を開始します。新病院では、外来受診の方法や病室の表示などが変わります。大きく変わったポイントをご紹介します。

大きく変わるポイント!

- 個室が33室から110室に大幅増加
- 動線を考えた配置で病院内での移動がスムーズに
- 地震に強い免震構造を採用
- オール電化を採用 (非常時には自家発電もできます)
- 災害拠点病院の機能を強化
- 病棟のフロアーを色分けし分かりやすく
- 健診センターを今年度整備

災害時に傷病者の受け入れができるようにエントランスホールに医療ガス等の設備を充実しました。

各病棟にイメージカラーを設けるとともに各部屋に花の名前を付け、患者様にわかりやすくしました。

・3階 ピンク (日本百選に選ばれた海津の桜)
 ・4階 グリーン (高島市の72%を占める森林)
 ・5階 ブルー (豊かな水をたたえた琵琶湖)

病室の表示



病室に花の名を付け、わかりやすく

病室は、個室と4床室で構成しています。個室を従来より77室増やしたほか、各病室には部屋番号とともに花の名前を付け、入院時のお部屋をわかりやすくするなど、患者様の療養生活に不自由がないよう工夫をしています。

また、トイレ付個室病室を多数設置しています。
 ★77室のうち47室は、差額ベッド料が要らない個室です。



病室番号の表示

外来の受診



ブロック受付で、外来受診がスムーズに

新病院では、複数の診療科で1つの受付を設置する「ブロック受付」を取り入れます。これにより外来受診時の流れをスムーズにすることができます。

総合受付、再来受付機での受付後、受診科のブロック受付にお進みください。

※産婦人科、歯科・歯科口腔外科、精神科・神経科、小児科はそれぞれの科での受付となります。



ブロック受付

医療看護支援ピクトグラムを県内病院で初導入

入院患者様が安全な診療と入院生活を送れるよう、ベッド周りに患者様ごとの食事制限やリハビリの時間などの情報をピクトグラムで表示し、わかりやすくします。

※ピクトグラムとは
 ピクトグラムは絵ことば、絵文字の意味です。よく目にする非常口やトイレの男女別サインもその1つです。

新病院の概要

- 名称 高島市民病院
- 所在地 高島市勝野 1667
- 診療科目
 内科、神経科・精神科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、心臓血管外科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
- 特殊外来
 消化器外来、神経内科外来、呼吸器外来、不整脈外来、脊椎外来、糖尿病外来、甲状腺外来、乳腺外来、小児神経 外来、小児心臓外来、コンタクト外来、インプラント外来、肝臓外来、腎臓外来
- 病床数 210床 (一般206床・感染症病床4床)
- 規模
 病院本棟：鉄筋コンクリート造 (免震構造) 地上5階
 延床面積 14,037㎡
 機械棟：鉄骨造 (耐震構造) 平屋
 床面積 628㎡
- 連絡先
 (代 表) ☎ (36) 0220
 (外来予約専用) ☎ (36) 8077

医療機器の充実



最新の高度医療機器や、電子カルテを導入

最新のCTやMRIなど高度医療機器や電子カルテをはじめとする医療情報システムを導入しました。これまでよりさらに充実した医療サービスをご提供します。



MRI

